

## 議会 ICT 推進委員会 議事録

日時：令和7年6月17日（火）

午後3時00分

場所：議会会議室

○委員長（山田清一）

ただいまから、議会 ICT 推進委員会を開催いたします。協議題1「今年度の取り組みについて」を議題とします。

本日は具体的な SNS 発信について協議しますが、初めに議会広報の目的を明確にしたいと思います。課題は何か、最終的に市民にどう動いてほしいのかという視点が重要です。

SNS を通じ、「開かれた議会」「信頼される議会」「市民とつながる議会」を実現するため、まずは我々議員の姿を可視化していく必要があります。作られた動画ではなく、今この場で何を協議しているかといったリアルな姿を発信していくべきだと考えています。

SNS 発信の効果をどう測定するかが課題です。当局に対して成果を問う立場として、我々もインプレッション（閲覧数）などの可視化できる指標を持たなければなりません。また、通常の投稿と24時間で消える「ストーリーズ」などの機能の使い分けも学ぶ必要があります。しばらく休憩します。

休憩 午後3時03分

再開 午後3時18分

○委員長（山田清一）

会議を再開します。今年度の目標として、まずは委員一人ひとりが自ら発信できる人材になることを第一歩としたいと考えています。来年度にメンバーが変わっても継続できる体制を作らなければ意味がありません。

すでに個人で発信されている委員もいますが、まずは「いろは」がわからない委員も含め、全員が発信できるようにすることからスタートします。ここで、鈴木英華委員より、Instagramの取り扱いや具体的な操作方法、ストーリーズやリールの活用について鈴木英華委員より、解説・レクチャーをいただきます。しばらく休憩します。

休憩 午後3時20分

再開 午後4時01分

○委員長（山田清一）

会議を再開します。レクチャーありがとうございました。発信の素材として写真や動画を共有できるフォルダがタブレット上にあると便利だと感じました。

私個人のテーマとしては、半田市の魅力をアピールしつつ「議員のなり手不足」を解消することを掲げたいと思っています。赤レンガ建物や運河などのスポットにメッセージを添えて発信したいと考えています。各委員も、次回までに必ず一度は投稿を試みてください。

○伊藤正興委員

SNSはコミュニケーションツールでもあります。コメントへの対応など、市民とつながるための具体的な運用ルールも、手探りながら決めていく必要があると感じます。

○委員長（山田清一）

そうですね。成果指標をどこに置くかは引き続きの宿題とします。

インスタグラムは、市民が自宅でくつろぎながら気軽に見るものです。受け取る側の気持ちを想像しながら、まずは個人のアカウントで発信を始めましょう。次に今後の進め方を協議します。しばらく休憩します。

休憩 午後4時05分

再開 午後4時14分

○委員長（山田清一）

会議を再開します。協議の結果、次回7月31日までに、各委員が個人アカウントで発信を行うことし、次回委員会にて「SNS運用ガイドライン案」について委員長案を提示します。また、タブレット上の共有フォルダを活用し、発信素材の共有を図ることとしました。ほかに何かあればお願いします。

【「なし」との声あり。】

ないようですので、以上で本日の委員会を終了します。

散会 午後4時16分